

農地中間管理事業における公募の区域について

No	市町村名	区域 (公募の単位)	農用地等の特徴	担い手の多寡	備考
1	白石市	白石	本地区の農用地は全て平坦地で、小下倉地区は団体営ほ場整備事業で水田が整備された。 郡山地区は農用地利用増進特別対策事業が実施され水田、畑とも整備が完了した。 本地区は都市計画区域内の用途指定された区域内にある農地が多く、宅地化が見られる。	やや少ない	
2	白石市	越河	国道4号線沿線の水田は団体営ほ場整備事業が完了しており機械化作業体系の確立が図られている。また、国道4号線より西側は、勾配があり未整備農地が多い。	やや少ない	
3	白石市	斎川	国道4号線沿線の水田は、県営ほ場整備事業により機械化作業体系の確立が図られている。 また、西側の丘陵地帯に介在する水田においても一部小規模整備事業が行われているが、勾配があり未整備農地が多い。	少ない	
4	白石市	大平	東北自動車道東側は、斎川地区から続く一団の農地(水田)が広がっており、県営ほ場整備事業により整備されている。 また坂谷・中ノ目・上森合地区では一部小規模整備事業が行われているが、山間部では勾配があり未整備農地が多い。	やや少ない	
5	白石市	大鷹沢	東北新幹線東側は、平坦部の水田で、県営ほ場整備事業により整備されている。 山間部においても団体営ほ場整備事業が実施されている。 本地区の山間部では勾配があり未整備農地が多く、一部で中山間地域等直接支払制度を活用している。	少ない	
6	白石市	白川	内親・白川・小奥地区は、団体営ほ場整備事業により整備されている。 山間地等の赤丸・山崎前・家老沢地区で小規模ほ場整備事業が完了している。 本地区の山間部では勾配があり未整備農地が多く、一部で中山間地域等直接支払制度や多面的支払制度を活用している。	少ない	
7	白石市	福岡	県営農地開発事業や県営ほ場整備事業が実施され、その他小規模ほ場整備事業が8地区で完了している。 また本地区は畜産地帯であることから山間地等では草地が多く見られる。	やや少ない	

農地中間管理事業における公募の区域について

No	市町村名	区域 (公募の単位)	農用地等の特徴	担い手の多寡	備考
8	白石市	深谷	県営ほ場整備事業並びに小規模ほ場整備事業の実施により水田、畑が整備されている。 また、山間地等では畜産経営が見られ草地が多く見られる。	やや少ない	
9	白石市	小原	中北・大熊・沼田地区は、小規模排水対策事業が実施されている。 本地区は、斜面に面した勾配のある小規模農地で未整備農地が多く、一部で中山間地域等直接支払制度を活用している。	少ない	
10	角田市	市内全域	市内の水田のほぼ全域が30a区画に整備されているが、南部及び北部の一部地域では10a区画となっている。 西部には中山間地域が存在する。	やや少ない	
11	蔵王町	町内全域	平坦地域と中山間地域に区分される。 肥沃な耕地に恵まれ平坦地域では、基盤整備された水田が大半で水稻を中心に果樹、野菜、畜産等の多彩な複合経営が行える。 中山間地域においては、酪農や高原野菜を中心に地形や気象条件を生かした農業生産が行える。	やや多い	
12	七ヶ宿町	町内全域	中山間地。10a～20a区画の水田地帯が多く、転作地はそば栽培。	少ない	
13	大河原町	町内全域	平坦な土地で、一部にはほ場整備地も含まれる。20a～30aの水田地帯が多い。	多い	
14	村田町	村田	土地利用型農業の複合経営が多く存在する地区で、集落営農組織として集団転作組織が存在し大豆、藁麦等を中心とした取り組みを行っている組織もある地区である。一部水田の圃場整備がなされている区域もある。	多い	
15	村田町	沼辺	土地利用型農業の複合経営が多く存在する地区で、農業法人が存在する東部については農地集積が進んでいる。また、集落営農組織として集団転作組織が存在し大豆等を中心とした取り組みを行っている組織もある地区である。水田の圃場整備がほとんど進んでいない地区である。	少ない	
16	村田町	菅生	地区のほとんどが中山間であり、水田の圃場整備がなされている区域もある。集落営農組織として集団転作組織が存在し大豆を中心とした取り組みを行っている組織もある地区である。	少ない	
17	柴田町	船岡・新田・上名生	農振地域が少なく水田地帯は軟弱地が多い。	少ない	

農地中間管理事業における公募の区域について

No	市町村名	区域 (公募の単位)	農用地等の特徴	担い手の多寡	備考
18	柴田町	中名生	ほ場整備事業実施予定地だが用水問題がある(番水制度のため)水田地帯。	やや少ない	
19	柴田町	下名生	ほ場整備事業実施予定地だが用水問題がある(番水制度のため)水田地帯。	やや少ない	
20	柴田町	槻木	水田地帯の半数がほ場整備実施済。	少ない	
21	柴田町	四日市場	一部山間地に農用地はあるが水田地帯はほとんどが平地にある。	少ない	
22	柴田町	上川名	一部山間地に農用地があり、水田地帯は小区画の農地が多い。	少ない	
23	柴田町	富沢	半分の農用地が山間部にあり、小区画の農地が多い。水田地帯。	少ない	
24	柴田町	入間田	半分の農用地が山間部にあり、小区画の農地が多い。水田地帯。	少ない	
25	柴田町	葉坂	一部山間地に農用地があり、小区画の農地が多い。水田地帯。	少ない	
26	柴田町	成田	一部山間地に農用地があり、花き施設があり、小区画の農地もある。水田地帯。	少ない	
27	柴田町	海老穴・小成田	部分的に山間地に農用地があり、小区画の農地が多い。水田地帯。	少ない	
28	柴田町	船迫	一部山間地に農用地があり、小区画の農地が多い。水田地帯。	やや少ない	
29	川崎町	町内全域	中山間地域、ほ場整備率32% 水田1,260ha 畑地900ha	やや少ない	
30	丸森町	町内全域	平坦部と中山間部農地が半々である。水田地帯及び畑作地帯。	やや少ない	
31	名取市	増田	水田農用地が多い。	多い	
32	名取市	閑上	水田農用地が多い。	やや多い	
33	名取市	下増田	水田農用地が多い。	やや少ない	
34	名取市	館腰	水田農用地が多い。	多い	
35	名取市	愛島	水田農用地が多い。	やや少ない	
36	名取市	高館	市内の他地区に比べ畑作地が多い。 ※水田農用地も有り。	少ない	
37	岩沼市	中央(大字なし)	平地 10a区画多い。水田地帯。	少ない	
38	岩沼市	志賀	中山間地 10a区画多い。水田地帯。	やや少ない	
39	岩沼市	小川	平地 大区画化済。水田地帯。	やや多い	
40	岩沼市	長岡	平地 一部大区画化済。水田地帯。	やや多い	
41	岩沼市	三色吉	平地 10a区画。水田地帯。	やや少ない	

農地中間管理事業における公募の区域について

No	市町村名	区域 (公募の単位)	農用地等の特徴	担い手の多寡	備考
42	岩沼市	北長谷	平地 10a～30a区画。水田地帯。	やや少ない	
43	岩沼市	南長谷	平地 10a～30a区画。水田地帯。	やや少ない	
44	岩沼市	寺島	平地 基盤整備実施中。水田地帯。	多い	
45	岩沼市	早股	平地 基盤整備実施中。水田地帯。	多い	
46	岩沼市	押分	平地 基盤整備実施中。水田地帯。	多い	
47	岩沼市	下野郷	平地 基盤整備実施中。水田地帯。	やや多い	
48	亶理町	町内全域	水田地帯(平野部)。 畑地帯(吉田地区東部)。 果樹地帯(町西部)。	やや少ない	
49	山元町	町内全域	平地農業地域(水田地帯及び畑地帯)。	やや少ない	
50	大和町	吉岡(旧町村)	水田地帯(市街地周辺)。	少ない	
51	大和町	宮床・小野(旧町村)	水田地帯(山間部混在)。	やや少ない	
52	大和町	吉田(旧町村)	水田地帯(山間部)。	少ない	
53	大和町	鶴巣(旧町村)	水田地帯(平野部)。	やや少ない	
54	大和町	落合(旧町村)	水田地帯(平野部)。	やや少ない	
55	大郷町	町内全域	水田地帯。	やや多い	
56	富谷町	町内全域	稲作を主体とし、施設園芸や果樹で構成されている。	やや多い	
57	大衡村	村内全域	水田地帯。	やや少ない	
58	大崎市	古川	平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。	やや多い	
59	大崎市	松山	平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。	やや多い	
60	大崎市	三本木	平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。	やや多い	
61	大崎市	鹿島台	平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。	やや多い	
62	大崎市	岩出山	中山間地域で、ほ場整備率が低く、不整形の水田が多い	やや少ない	
63	大崎市	鳴子温泉	中山間地域で、ほ場整備率が低く、不整形の水田が多い	少ない	
64	大崎市	田尻	平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。	やや多い	
65	加美町	町内全域	平野部～丘陵地。水田地帯が多い。	やや多い	
66	色麻町	町内全域	水田地帯。	少ない	

農地中間管理事業における公募の区域について

No	市町村名	区域 (公募の単位)	農用地等の特徴	担い手の多寡	備考
67	涌谷町	町内全域	優良の農地が広がるが現在1つ区域においてほ場整備を開始しており、新たにほ場整備計画もある。水田地帯。	やや多い	
68	美里町	小牛田	・平地農業地域。 ・耕地の大半が水田を占め、約7割が基盤整備済みの水田地帯。	やや多い	
69	美里町	南郷	・平地農業地域。 ・耕地の大半が水田を占め、ほぼ基盤整備済みの水田地帯。	やや多い	
70	栗原市	市内全域	・中山間地域は未整理で狭小なほ場。 ・平坦地は10a区画から1ha区画となっている。水田地帯。	やや多い	
71	登米市	市内全域	市内を流れる北上川を境に東側は中山間地、西側は平坦な水田地帯で構成。	やや多い	
72	南三陸町	町内全域	中山間の農地が多く、ほ場整備実施率は2割程度。水田地帯は8割その他は畑作地帯。	やや少ない	
73	気仙沼市	市内全域	水田地帯。	少ない	

※記載注意

①「農用地等の特徴」については、具体的に記載願います。

②「担い手の多寡」については、「多い」・「やや多い」・「やや少ない」・「少ない」等にて記載願います。